

「白鳥通信」第6号 令和元年6月20日(木)

若き特攻隊員の手紙

戦争の悲惨さを後世に伝えるものとして、「広島平和記念資料館」があります。原子爆弾の脅威的な破壊力が眼に鮮烈に焼き付けられます。また、沖縄「ひめゆり平和祈念資料館」、旧海軍司令部壕（糸数壕等）も二度と起こしてはならない戦禍をとおして平和の大切さを教えてくれます。さて、筆者は鹿児島県南九州市にある「知覧特攻平和会館」に行つてきました。今回が2回目になります。

○ その一つを紹介します。
○ お母さま、五月二十五日元気満刺として憎き米英空母戦艦を必ず撃沈しに出撃致します。心は正しく清く朗らかであります。につこりと笑つて敵艦に体当たり致します。お母さま文六の今までの不幸をお許しください。お母さまの永々の御健康と幸福をお祈り致します。長らくお世話をになりました。南海に敵艦求めて真しぐら。出撃前夜文六より お母さま

- 語彙力チェック
 ① 「あれこれ失敗を重ねながら目標を達成する」意の正しいものは次のどれか。
 A 痴者錯誤 B 施行錯誤 C 試行錯誤
 ② 文中の□の中に入る正しい漢字の組み合わせを選べ。
 A 主・立 B 業・得 C 繩・縛
 ③ 次のアイウの（ ）の中に適切な語を入れよ。
 A 地獄の（ア）も金次第 B 彼は地獄（イ）の持ち主だ C 地獄で（ウ）に会った気分
 ④ 「示唆」の正しい読みはどれか。
 A しさく B ししゅん C しさ
 ⑤ 「子細」の用法の不適切なものを選べ。A 子細を調べるB 事の子細 C 子細な出来事
 ⑥ 「耳順」は次のどの年齢を指すか
 A 五十歳 B 六十歳 C 七十歳
 (解答) ①C ②B ③A ④C ⑤B ⑥B